

IUHW

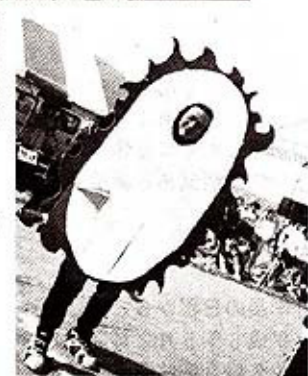
The gazette of the International University of Health and Welfare

第8号

発
編

行：学校法人国際医療福祉大学

集：広報委員会 TEL 0287-24-3000 内線7115



= 目次 =

	ページ		ページ
開学2年目を迎えて—高木理事長—	2	おめでとう—	4
出来事—	2	大谷学長に感謝状—	4
学長の日程から—	2	寺沼先生 女性榮譽賞受賞—	4
大学来訪者—	2	学科・センターだより—	4
お知らせ—	2	看護学科—	4
入試事務室から—	2	理学療法学科—	4
委員会報告—	2	作業療法学科—	5
学生部誕生と運動会—	2	言語聴覚障害学科—	5
教務委員会—	2	放射線・情報科学科—	5
国際交流委員会—	3	語学教育センター—	5
紀要委員会—	3	医学教育センター—	5
情報化委員会—	3	教員紹介—	6
図書館受入図書—	3	事務局職員紹介—	6
報告—	3	学生活動いろいろ—	7
大学クリニック起工式—	3	テニス—	7
大田原市在宅ケアシステム		バレー—	7
研究事業—	4	笑運動会—	7
「低体力者の健康増進のための研究」		バレー—	7
報告—	4	社会人入学者—	8
イブニングタイム特別講義—	4	バドミントン—	8
学長の講演を聞いて—	4	リレーエッセイ—	8
		編集後記—	8

笑運動会の一コマ
(記事2ページ、7ページ)

開学2年目を迎えて

理事長 高木 邦 格

2年目を迎えて学生数も1,000名を越え、学園らしく賑いをみせるようになりました。来年には医療福祉学部と国際医療福祉総合研究所が設立され、学生数が急増しますが、その準備も順調に進んでいます。

さて、今年は学内の行事などを通じて本学独自の伝統などを少しずつ創りあげていきたいと考えています。4月に体育祭、5月にテニス大会が開催され、秋には文化祭も予定していますが、この他にも学生や教職員の皆さんが多数参加できる催しを恒例として行うようにしていきたいと思えます。一方、地元との交流も一層進めていかなければなりません。この5月から始めたイブニングタイム特別講演もその一環です。幸い大変好評なので、今後も内容に工夫をこらして定着を図るほか、学科長にお願いし、夏以降、各学科主催のセミナーを開催する予定です。また、大田原市とも定期的に協議会を開き、地元行事などに積極的に協力していきたいと考えています。

来年には新学部、研究所と並んで、構内に国際医療福祉大学クリニックを開設します。このクリニックに設置される「言語聴覚センター」は、スタッフ・設備の充実度においてわが国では初めてと言ってよい本格的な言語聴覚障害治療の専門クリニックで、アジアでも有数の施設として注目されています。同時に設置する学生や教職員のための「健康管理センター」には入院設備やカウンセリング室を備え、皆さんの健康管理に力を入れていきたいと考えています。

ところで、一つ気になることは、交通事故等のトラブルが非常に多いことです。市内の事情に慣れていないこともあるかとは思いますが、くれぐれも注意してください。また地元の方々から苦情がでないよう、学生らしい節度ある行動を取られるよう希望します。

今年もすぐに夏休みがやってきます。何より皆さんが元気で活気ある新学期を迎えられるよう願っております。

出来事

◇学長の日程から

- *平成8年5月2日(木)
佐久総合病院講演
- *平成8年5月10日(金)
「復権元年」記念集会
- *平成8年5月17日(金)
大島青松園自治会創立65周年式典
- *平成8年5月29日(水)
予防医学事業中央会
- *平成8年6月4日(火)
全患協 らい予防法廃止記念式典
- *平成8年6月7日(金)
栃木県看護連盟講演

◇大学来訪者

- *平成8年5月7日(火)
琵琶崎待労病院シスター、3名
- *平成8年5月14日(火)
那須地区ホームヘルパー
- *平成8年5月16日(木)
長崎県総務部新大学準備室
- *平成8年5月29日(水)
厚生省北村企画官：イブニングタイム講演
- *平成8年6月7日(金)
医薬品企業法務研究所20名

お知らせ

◇入試事務室から

7/27(土)、31(水)、8/31(土)に大学説明会を予定しています。時間はいずれも10時～16時(総合ガイダンス11時～、体験入学および個別相談10時～11時、および13時～)です。

また、夏休み中帰省なさる学生の方でご自分の出身高校に国際医療福祉大学のパンフレットを持ち帰り、本学の紹介をしてくださる方を募集しています。ご協力いただける場合は事務局窓口までお越し下さい。

よりよき伝統を創るために学生の皆さんによるご協力、PRをお願いします。

委員会報告

◇学生部誕生と運動会

1) 運動会が盛大に実施される

初めての全学的な学生行事として運動会が4月28日(日)に行われました。教職員、学生含め約500名以上が参加し、パン食い競争、綱引き、ドッジボール、追いかけて玉入れ、手押し車椅子レース、仮装リレーが行われました。楽しい1日で、教職員及び学生との懇親も深まりました。協力頂きました準備及び実行委員の皆様へ感謝いたします。

2) 新組織として学生部が誕生

4月下旬に委員会の委員及び組織の変更がありました。学生委員会が学生部になり、学生部長を担当することになりました。楽しい大学生活のために頑張りたいと思います。ご協力をお願いします。

(学生部長：PT学科 丸山)

◇教務委員会

平成8年度はメンバーの一部交代あり、委員長は杉原素子、委員は樺沢一之、金場敏憲、都築正和、寺田真廣、藤田郁代、丸山仁司、三井速雄、宮尾洋子(アイウ順、敬称略)でスタート、本委員会の分掌事項は基本的には教育課程に関する事項であり、学事暦、時間割作成、単位取得・認定、臨床実習計画などが毎年の主な審議事項となろう。完成年次を目指して、4年生大学としての教育の質の確保に着実に努力していきたい。

◇国際交流委員会

平成8年度委員会構成：◎田中美子（語学）、○都築正和（医学）、城ヶ端初子（看護）、藤沢しげ子（理学）、田中繁（作業）、城間将江（言語）、佐藤祐介（事務局）。◎委員長、○副委員長。かっこ内は所属部門。

(1)平成7年度の活動報告を作成した。

(2)(財)栃木県国際交流協会主催留学生ガンダンス、懇親パーティーが5月25日（土）宇都宮で開催され、張蔚麗（NS1年）、王麗華（NS2年）、城間・佐藤委員が出席した。

(3)文部省主催、東北大学主管により「留学生交流研究協議会」が6月12・13日仙台で行われ、藤沢・佐藤委員が出席した。

(4)大田原市主催により、本学の大田原市外国人奨学生（5名）と大田原市長、助役、収入役、教育長との懇談会が6月18日行われ、なごやかに交流を深めた。大学から学長、学生部、国際交流委員長が出席し、御礼を述べると共に今後の更なる援助をお願いした。

(5)学長主催により、「留学生・海外生活者の集い」が6月25日レストランで開催された。1・2年の留学生・帰国子女、海外生活者17名が出席し、オーケストラ部の演奏をバックに学長、学科長、語学センター長、国際交流委員と国際的体験に話がはずんだ。



(6)委員会、4月24日（水）、5月15日（水）、6月5日（水）

◇紀要委員会

平成8年度の第2回紀要委員会を5月7日（火）に開催いたしました。新委員を迎えての最初の委員会で、委員構成は野原功全（委員長、放射線）、都築正和（副委員長、医学）、福島道子（看護）、秋山純和（理学）、田川義勝（作業）、大石敬子（言語）、牧野元治（放射線）、橋本勉生（医経管）、三井速雄（総合）、森田耕喜（語学）、鈴木四朗（事務局）の11名です。早速、平成8年紀要第2号の発行を目指して準備を開始し、既にご案内の通り論文投稿の希望調査を行いました。また、投稿規定等についての不備の見直しを行うことになりました。

◇情報化委員会

昨年来検討しておりました学内LANシステムについて、この度理事長の承認を頂きメーカーはIBMに決まりました。機能的には(1)研究・教育システム

(2)事務システム (3)インターネット (4)図書システムの四つの機能を満たすシステムとなっております。今後本委員会で、最終的な機器仕様の決定、導入スケジュールなどの検討に入る予定となっております。機器性能、導入スケジュールなどの詳細は決定次第報告致します。

◇図書館受入図書

6月10日現在、寄贈図書についての受入は下記のとおりです。（順序は受入順）

栃木県：県勢白書（平成7年版）（1996）、その他

六川政治様：基礎化学実験（1996年度）（1995）

大田原市在宅ケアシステム研究会：大田原市在宅ケアシステム構築のための支援事業（1996）

寺田俊彦様：多胎妊娠の管理及びケアに関する研究～平成7年度研究報告書～（1996）

青木継稔様：新しいスクリーニングのあり方に関する研究～平成7年度報告書～（1996）

丸山仁司様：理学療法白書（1995年版）（1996）

東京都老人総合研究所：老人看護文献集（1994、1995年版）（1996）

金丸原郵便局：日本郵便切手（1995年版）（1996）

国立国会図書館：専門情報機関総覧（1991年版）（1991）

溝口昭子様：ゴードイマ短編小説集（1994）、その他

田中伸子様：土曜の午後のろう教育（1995）

高橋勇様：リハビリテーション医学概論 第2版（1989）

鈴木四朗様：界面現象の科学（1996）、その他

林謙治様：望まない妊娠等の防止に関する研究～平成7年度研究報告書～（1996）

秋山純和様：脳性まひ児の早期治療（1992）

城ヶ端初子様：バージニアの青い空（1996）

医師薬出版：日本食品成分表 4版（1996）、その他

都築正和様：殺菌・消毒マニュアル（1991）、その他

国税庁広報課：素敵あなたへのメッセージ（1996）

平山香代子様：あいまいな日本の私（1995）、その他

報 告

◇国際医療福祉大学クリニック 起工式

4月27日、11時から約1時間にわたり、国際医療福祉大学クリニックの起工式が行われました。大学関係者をはじめ地域の医療、教育機関などの関係者約60名が出席しました。同クリニックは、学生、教職員の健康管理を行う健康管理センターと、言語・聴覚・音声等に障害をもつ方々を対象にリハビリテーションを行う言語聴覚センターを合わせもっています。特に言語聴覚センターは全国最大級の規模と設備を誇り、学生の臨床実習の場としても機能するものです。来年の1月完成、開業する予定となっております。

◇大田原市在宅ケアシステム研究事業

本事業は平成7年度に大田原市の障害者・児の調査を実施し、この度報告書にまとめた。平成8年度はこの調査結果を基に、大田原市の障害者・児の在宅ケアシステム構築に向けての検討を行う。具体的な進め方は、医師会の協力の下に、市の職員、大学の教員から成るチームで実施するチームアプローチのパイロット事業、県及び市の有権者による講話などを並行して行っていく予定。これまでの大田原市の在宅ケア事業等を参考に、既存のサービスの活用や将来的構想など、短期的、中期的、長期的視野で検討を重ねていく。

◇「低体力者の健康増進のための研究」報告

厚生省老人保健福祉局が老人保健健康増進等事業として医療経済研究機構に委託したものを上記のテーマで本大学三井速雄教授が主任研究員として調査研究を実施し、報告書作成が完了した。内容は研究1が栃木県内老人病院等、保健福祉施設入院、入所者の65才以上の高齢者の日常生活実態調査、研究2は上記の高齢者一部の体力と日常生活機能との関係を研究したものである。研究3は上記研究結果を踏まえて、報告が体力増進のための訓練プログラムの試案作成である。これからの高齢者対策の一助になることを期待したい。

◇おかげさまで大好評「イブニングタイム特別講義」

イブニングタイム特別講義って何？と思う人もいるでしょうが、簡単に言ってしまうと、本学が地域の方等を対象に開講している公開講座のことなのです。この公開講座は、10回シリーズの「保健・医療・福祉の新しい潮流」と4回シリーズの「図書館での文献検索」（6/27終了）が現在進行中で、特に10回シリーズはE101教室がほぼ満席になる盛況ぶりです。このシリーズを企画した看護学科の先生方も予想を上回る反響ぶりに驚いているとのこと。今後も11月まで10回シリーズは続きますので、学生の皆さんも1度聴講してみたいかがですか。



◇「共に生きる社会」をめざす 大谷学長の講演会に参加して

5月15日大谷学長による講演会が催されました。イブニングタイム特別講座の最初の講演で、地域から多くの人々が参加しました。この日の学長はかなり調子が良かったようで、大谷マインドを遺憾なく発揮されていました。健康を守るのは医師や看護婦だけではない。人類が一丸となって取り組まなければならない。21世紀を前にして、自己利益の追求は止めて、全ての人類が平等であることをめざし、共に生きる社会の確立の早期実現を提言されていました。参加者からの活発な発言があり、有意義な時間が送れました。

(平山香代子)

おめでとう

◇大谷学長に感謝状 らい予防法廃止に尽力

明治時代からの90年間、人間差別の問題法律といわれ、ハンセン病患者を隔離してきた「らい予防法」が廃止された。収容されてきた人々の代表による人間復権を祝う「予防法廃止・新法制定記念集会」が6月4日に東京・椿山荘で多数の来賓の参加とともに開催された。廃止への功労者として席上ただ一人大谷学長が高瀬重二郎全療協会長より感謝状を授与された。

なお、その間の経緯をとりまとめた大谷藤原著「らい予防法廃止の歴史—愛は打ち克ち城壁崩れ墮ちぬ」が勁草書房から出版された。

◇寺沼先生、女性栄養賞受賞

看護学科の寺沼幸子教授は、3月30日、国際ソロブチミストアメリカ日本東リジョン那須クラブからクラブ賞を受賞されました。この賞はいろいろの分野で、他の女性を援助し、その地位を向上させるために時間と労力を捧げた女性に与えられるもので、先生の多年にわたる職業人としての活動や、国際的なボランティア活動のみならず、入院中の子供たちひとりずつに、手づくりのギフトを贈ったりしたという小さな愛のわざの積み重ねの結果が受賞となったものです。

学科・センターだより

◇看護学科

学生達は今、看護実習に取り組んでいます！

2年生124名は、5月8日から4病院（大田原日赤病院・塩谷病院・那須中央病院および自治医大附属病院）で、看護実習に取り組んでいます。時間的にちょうど今、折り返し点にあり、日を追う毎に成長する姿が見えます。看護は、臨地における実習なくしては看護婦（士）に育ちえないことは周知の事実ですが、学生達が臨床から学び成長する姿を目のあたりにして、若者の感性の見事さと成長の速さに圧倒される思いです。また、1年生138名、実習室で血圧測定やベッドメーカー等の実習に取り組んでいます。

◇理学療法学科

理学の園（農園）が開園、秋の収穫祭が楽しみ

大学正門を出た所を左折すると、すぐに右手に理学の園が展望される。約500坪の土地に、枝豆、とうもろこし、ねぎ、大根、芋などの植え付けが終了いたしました。まだ若干の空きがあると思います。空いている場所は適当にご利用下さい。前期試験終了時にはとうもろこしと枝豆で一杯。11月には芋煮会と焼き芋大会を計画中。ぜひ、参加を。地主の機嫌のご協力により借りることができました。感謝いたします。

5月16、17日はPT学科の教員が名古屋に出張。PT学会に参加。学会発表者2名、シンポジスト1名の発表がありました。

◇作業療法学科より

一年過ぎるとこうも、進歩・進展・発達、はたまた後退する？

さて、このタイトルを読んで、「しんてん」は「伸展」、または、反射的にextensionと思いつかべてしまう人は、かなり重症。勉強は控えめに。

一年生のみならず、焦る必要はありません。気がつくと専門用語の渦に巻き込まれ、「はみがき」してても「トイレ」に行っても、自分の動きが気になって、思わず動作分析してしまい、30分も歯磨き、トイレに入りっぱなしになります。

1年生は、臨床実習の期間も決定したし、よく2年生から情報を収集するように。特に2年生とつき合のない人は、共同研究室(A202)谷口・下田を捕まえてください。不在の場合、谷口は千本松牧場で捕まいます(但し、週末)。

◇言語聴覚障害学科

社会人学生の懇話会を開催

5月病がささやかれるころから、社会人入学した1年生の悩みを垣間開くようになりました。そこで社会人学生が集まって話し合う機会を作ろうと、学科の教員が音頭をとって、去る6月6日夕方校内で懇話会をもちました。参加資格は「21歳以上」のみで、1年生6名、2年生10名が集まりました。ビール片手に、何に現役とのギャップが一番感じるかを語ったところでは、記憶力と体力の減退、知っているアイドルの違いなどでした。でもさすが経験豊かな社会人学生、話題の隔々に柔軟な思考力と行動力が感じられ、貴重な財産をもった学生諸君だと頼もしく思いました。

◇放射線・情報科学科

○4月23日(火)の夕方、2年生主催で、新入生歓迎会が食堂で開かれました。当日は宮尾先生をはじめ語学教育センターの先生方にも出席して頂き、学生、教員ともほぼ全員が揃い、大いに親睦を深めました。

○4月28日(日)の笑運動会は、人数的には劣勢でしたが、学科長を先頭に丸となり、他学科を寄せつけず首位を独走しました。しかし最後の仮装・借り物競走で惜しくも理学療法学科に逆転を許しました。それでも個性豊かな本学科の底力を垣間見せた楽しい一日でした。 来年は実力を発揮して優勝しよう!!

◇語学教育センター

○地域交流の活動の一環として、英語科では7月29日から31日まで三晩にわたりイングリッシュイブニング、だれでも楽しめるやさしい英会話教室を開きます。6時から8時、申込み順50名まで。費用は教材、茶菓代を含めて2000円です。

○Kevin Dobbs と宮尾洋子の共作で英語のキャンパスソングができました。だれか曲をつけてください。気軽に口ずさめる親しみやすいメロディをお願いします。

WE HEAR YOU

We hear you.
We hear you
from near and far away.
Your message comes in with the wind.

On this windblown plain
where our school resides
there are helping hands
that reach beyond the mountains
to many foreign lands.

We hear your voices.
It doesn't matter where you are
'cause we'll come, anyway,
till our work is done
and till good is won.

We hear you.
We hear you
from near and far away.
Your message comes in with the wind.

It's the world's welfare we hold so dear,
a world with health and happiness,
a world without fear.

For you we'll climb the mountains
and sail across the sea,
Wherever help is needed
that's where we want to be.

We hear you.
Your message comes in with the wind.
Your message comes in with the wind.

◇医学教育センター

各学科の専門教育(含教養)と医学教育の連絡を密にしたい。そのための方法を諸先生におききたい。

まだアンケートをとっていないが、前期が終了次第、私の講義に対するアンケートをとってみます。これによって諸先生と連絡の上で講義内容を考えてみます。計画と費用の問題はどこでもつきまとうことはよく知っております。費用を節減して、効率の良いプランにもってゆきたいと考えております。今ひとつは精神保健相談のことで、OKばかりしていますと相談数は増加の一方と思えなくもありません。この点全く医科大学と異なることを痛感しました。学科長の先生方でルールをおきめいただければ幸いです。(三浦四郎衛)

教員紹介

(毎号、各学科・センターから1名ずつご紹介頂きます。)

①所属・職位、②生年、③出身校、④専門分野、⑤直前の勤め先、⑥主要著書・論文、⑦本校における担当科目、⑧趣味。

住吉蝶子(すみよし ちょうこ)



①看護学科教授、②昭和14年1月28日生、③札幌の天使女子短期大後に米国防ワシントン市にありますカトリック大学、④看護管理専門、臨床分野では痛看護、⑤ワシントン市にあるプロヴィデンス病院、⑥米国における看護管理、看護のマーケティング、看護の質の向上、⑦看護の方法論のI、⑧コミュニケーション。

谷 浩明(たに ひろあき)



①理学療法学科・講師、②1960年12月27日、③日本大学大学院理工学研究科、④理学療法、⑤千葉県医療技術大学校、⑥筋電図と張力の関係の研究、⑦動作分析学、物理療法学Ⅱ、身体運動学実習、運動生理学実習、運動心理学、運動療法学Ⅰ、物理療法学実習、⑧SFと音楽。SFは光瀬龍、Philip K. Dickあたり、音楽は70年代にProgressive Rockと呼ばれた連中、特にKeith Emerson, Pink Floyd, Gentle Giant, Caravanといったところが好きです。あとは髪を切ること。

下田信明(しもだ のぶあき)



①作業療法学科・助手、②1963年、③国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院、④作業療法、⑤昭島病院、⑥作業療法士による訪問リハビリテーション・サービスの実際、⑦実習等、⑧プロ野球観戦

城間将江(しろま まさえ)



①言語聴覚障害学科、助教授、②1952年、③University of Oregon (Speech-Language Pathology and Audiology)、④人工内耳のリハビリテーション、⑤東京医科大学病院、⑥人工内耳装用者の聴取に及ぼす要因、⑦聴覚障害診断学、同演習、聴覚障害学、同演習、臨床実習Ⅰ、Ⅱ、⑧琉球舞踊

鬼本恵子(きもと けいこ)



①放射線・情報科学科、助手、②1961年、③東京理科大学大学院工学研究科博士前期課程、④早期胃癌検診協会、⑤三相インバータ制御誘導機の特性、⑦放射線機器工学実験、電気・電子工学実験、医用画像技術学実験、放射線写真学実験、⑧カエルの置物収集、サイクリング

福原和子(ふくはら かずこ)



①語学教育センター・教授、②1939年、③国際基督教大学大学院教育学研究科、④英語教育、⑤駒沢女子短期大学英语英文科、⑥Short Term Memory in the Second Language Acquisition、⑦総合英語・リーディング、⑧園芸と、人里や丘陵の植物をみてまわることです。

三浦四郎衛(みうら しろえ)



①医学教育センター・教授、②大正15年9月11日生、③東京医科大学(旧制)、④精神医学(生物学、精神医学、社会精神医学)、⑤東京医科大学(名誉教授)、⑥アルコール症、精神医学ポケット辞典、その他、⑦精神医学、精神保健カウンセリング(ST、PT、OT、PSW(将来))、⑧スキー、ラケットボウル、どちらかといえばアウト・ドア派をきどっている。実力の程はお察しの通りであるが。なおAFA(アメリカ精神医学協会)のCFである。

事務局職員紹介(管理課)



管理課は、情報システム、人事、経理、管財、警備、車輛、施設の各係があります。情報システムでは、広くパソコンに関する業務や学内LAN及びインターネットの構築計画を行っています。人事・経理では、職員の仕事及び大学に関するあらゆる経理事務に携わって

ます。管財では、物品の購入、管理、土地建物等の維持保全及び美化、管理に関する業務を行っています。車両は、公用車の維持管理、運行を行っています。施設では、構内の美化全般を業務としています。管理課では、各係が連携・協力して、業務を進めています。

管理課紹介

係名	氏名	出身地	趣味
管理課課長	高石和秀	静岡県下田市	魚釣り
人事・経理係	吉成一夫	栃木県黒羽町	旅行
	小川敦子	栃木県大田原市	音楽鑑賞
管財係	橋本仁志	栃木県小川市	球技全般
	室井尚夫	東京都大田区	ドライブ・旅行
	磯寿人	栃木県湯津上村	走る・飲む・読む
	橋田広伸	北海道岩見沢市	テニス
情報システム室長	佐藤一司	東京都世田谷区	旅行・観劇
警備係	杉野陽三	岩手県前沢町	一筆書き・ドライブ
	室井 算	東京都大田区	魚釣り
	薄井 明	栃木県大田原市	温泉巡り・小島 海外旅行・魚釣り
車両係	栗野裕之	栃木県黒磯市	海外旅行・ドライブ
	阿久津陽一郎	栃木県西那須野町	旅行
施設係	清家俊一	愛知県津島町	登山・音楽
	大野サキ子	栃木県大田原市	草花
	渡辺理子	栃木県西那須野町	園芸
	船山ユキ子	栃木県大田原市	花
	益子五郎	栃木県黒磯市	山歩き
	漆原志津子	栃木県大田原市	旅行・茶道
	松本時子	栃木県黒羽町	ダンス
	上田けい子	栃木県大田原市	山
管理人	川上芳子	栃木県大田原市	読書
	渡辺幸弘	福島県須賀川市	釣り・旅行
	渡辺洋子	福島県会津若松市	日舞・旅行

学生活動いろいろ

◇理事長杯テニストーナメント開催

6月8日(土)総勢48名の参加選手が、理事長杯を目指して、予選・本戦を戦いぬきました。くもり空の下、各々の男女ペアは、試合数を重ねるたびに息も合い、見応えのあるゲーム展開になりました。優勝者は高野・林ペア、準優勝は溝口・小田代ペアになり、トロフィーや楯、ラケットやシューズの賞品を手に入れました。女子部員達の心のこもったカレーライスも美味しく、また、理事長も参加して下さった練習試合もス

スポーツマンらしい見事なテニスの披露になりました。次回こそは自分が優勝をと、皆ひそかに思っています。(南井紀子)



◇初フライトで優勝!!

4月27日、約35チームが出場した佐久BALLOON FESTIVALで熱気球サークルが初めて参加しました。この大学からは5名行きましたが、パイロットの方の御好意で、私だけが気球に乗せてもらえることになりました。風も強すぎず、天気も良く、絶好の



熱気球日和。空からは、周囲の山々が見えて眺めも最高。先輩や他の1年生が①オブザーバーとして地上を走り回っているのをのんびりに見下ろしながら初フライトを楽しんでいて、ふと気づくと、なんと②ターゲットの真上。③マーカーを投下。そして優勝!!

まあ私が勝利の女神だったなあー?

先輩達もうらやむ程のいい思いをして、さっそく熱気球にはまってしまいました。

- ①-各参加チームごとに1人ずつ付き、競争中の計測や審判を行う。
- ②-競技での目的地。地上に大きなX印で示される。
- ③-ターゲットに向けて投げる砂袋。ターゲットの中心からの距離で勝敗を競う。(O T 1年 桑山典子)

◇汗と涙と感動と

4月28日(日曜日)本校グラウンドにて第1回笑運動会が行われた。天気は良好、午前9時30分開会宣言が校庭じゅうに響いた。私たち行事企画委員は少ない期間の中で企画を立て実行した。当日まで、多くの面において不安が続いたが、大成功に終わった。

この笑運動会の企画運営に携わり、協力していただいた皆様に、そして、参加し盛り上げてくださった皆様に、深く御礼を申し上げます。今日、行事企画委員会は、学園祭に向け企画を進めています。皆さん国際医療福祉大学第1回学園祭を最高のものにしましょう。

(村野 勇)

◇春季関東大学バレーボールリーグ戦に出場!

(平成8年4月27日～5月19日)

平成8年度の春のリーグ戦に男女共初めて参加。男子は千葉、女子は群馬まで足を運び熱い戦いを繰り広げ、一段と団結を深めることができました。

結果 男子(15部Bブロック)

本学	3-0	つくば国際
	3-0	東洋学園
	3-0	聖学院

2-3 八千代国際
3-0 筑波技術短大
4勝1敗で決勝リーグへ
本学 不戦勝 東京商船
不戦勝 都立科学技術
3-1 八千代国際

3勝0敗で優勝

14部へ昇格

女子 (13部Bブロック)

本学 2-0 高崎経済
0-2 県立群女
2-0 津田塾

2勝1敗で2位となり3・4位決定戦へ

本学 2-0 防衛大

13部リーグ3位

(丸鬼麻央)



◇社会人入学者の交流の場をつくりました

本大学では、社会人入学の枠があり、多くの社会人が入学しています。その中で、どのように学生生活を送って行けばいいの、あるいは、同世代の友人が作りにくいなどの声がありました。そこで、情報交換の場を5月17日に第1回の集まりを持ちました。今後も随時、行って行く予定です。また、発想法(KJ法)を月1~2回程度行う予定です。その他、イベントの企画など。この会では、すべての人がいろいろな案を出し、それぞれ活動を展開しながら視野を広げて行けるようにと考えています。

(看護学科1年 押尾知子)

◇バドミントン部西那須野町大会で2位

6月2日に西那須野町体育センターで第1回西那須野オープンバドミントン大会が行われました。男女合わせ75組が出場するダブルス戦でA・Bクラスに分かれリーグトーナメント方式で行われました。大学からバドミントン部が全11チームが参加し、この中で男子Bクラスに出場した飯島・鈴木組が、苦戦しながらもみごと2位という成績をおさめました。他のペアは健闘したものの敗れてしまいましたが、この大会が一段と練習の励みとなり、次は優勝、またAクラス上位入賞を目指してがんばりたいと思います。

(OT2年 飯島利浩)

リレーエッセイ

学内LANができること・・・

管理課情報システム室 佐藤 一司

今年も全国から第二期生をむかえ昨年以上に活気にみちたキャンパスに変化しています。このように多くの人が集う場では、様々な情報が行き交っています。研究活動の話・試験の話・部活やサークル活動の事等々。それは学内各所にある掲示板を通じて。世の中では、ウィンドウズ95・インターネット・電子メールなどの言葉が氾濫し、どれもこれも使いこなせない世の落伍者が如き振り立てている状態です。でも我が大学では「情報科学演習」を通じてパソコンを使うとこんな事が出来るのかが理解できるようになっています。卒業時にはパソコンアレルギーの人は皆無となっているでしょう。本学でも平成8年度中には学内LANを構築し、インターネットも利用できるようにしたいと思います。従来の掲示板を使った情報交換が電子的に行えます。自分の家(部屋)から授業予定を知ることにも可能となります。更に、世界中の情報も手に入ります。このようなキャンパス風景の実現を夢見て、今日も学内LAN構築に頭をひねっている毎日です。青い田圃が黄金色の絨毯に代わるころ学内LANが稼働しているようにしたいものです。皆様のご支援を……

次回執筆：谷口敬道(作業療法学科)

編集後記

「那須はいい所ですよ。風も吹くがね。」と言われたのは第一回入学式での故・渡辺美智雄氏ですが、これに続けて「風も吹くが虹も出る」と言いたくなる見事な二重の虹が5月9日夕、東の空にかかりました。自然の豪華な贈物、熊野信雄先生の撮られた写真を今号の表紙に入れたかったのですが、色が出せないのが断念、残念。「わたしの心は躍る、大空に虹がかかるのを見る時」と歌ったのは英国の詩人ワーズワスですが、こんな一刻に出合えるのも、このキャンパスの良い点です。雨の日には虹を待ち望みつつ。(宮尾洋子)

